

2026年 1月号

ほっと・氷川台 デイサービスセンター だより 1月



よろしくお願ひ致します！

新年明けましておめでとうございます。

氷川台デイサービスセンターではこの時期になると、毎年恒例で来年の干支を色紙に書いて頂いております。来年は「午」年です。人それぞれ個性的で素晴らしい作品が出来上がりました。

生活相談員 平津 知加予



万華鏡



〒179-0084 練馬区氷川台3-19-7 井垣ビル2F
TEL. 3933-8188

今年も残すところ、あと数日となった。皆さんこの号を読んでくださるのは年が明けてからになるのだろうが、タイムラグご容赦いただきたい。

さて、令和7年を総括してみた。わたし個人としては、ひいおばあちゃんになったのが一番大きなニュースだ。ちょうど60歳違いたから不思議はないのだが、数年前に嫁に行き、今年の春には赤ちゃんを授かったと報せを聞かされていた。

いつ頃生まれるのかしらと考えていた矢先、孫娘が曾孫ちゃんを抱いて顔を見せにきてくれた。退院の帰りに寄ったらしく、慣れない手付きで赤ちゃんを抱っこしていた様子は今も忘れられない。先日はお食い初めの会にも呼ばれ、曾孫ちゃんと会ってきた。心なしかしっかりした顔付きになってきた。親バカならぬひいおばあちゃんバカかもしれないが、将来がとても楽しみだ。

世間的には、日本初の女性総理誕生だろうか。レディファーストの国と言われるアメリカよりも先に、女性のトップが生まれたのが面白い。しゃべり方がはきはきしており、ここ何代かのパツとしない男性総理よりも印象がよいので、少し期待している。

さあ、皆さまの、そしてわたしの令和8年はどうなるのでしょうか。期待と不安、半分ずつで新しい年を迎える。(依)

第2地区介護保険事業所地域連絡会

新年あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、第2地区の介護・医療・福祉の取り組みに多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、健康フェスティバルをはじめとする地域イベントの開催や、事業所間連携の強化など、地域包括ケアの推進に向けて大きな一歩を進めることができた一年でした。これもひとえに、地域の皆さん、関係機関の皆さまの温かいご支援とご尽力の賜物であり、あらためて感謝申し上げます。

高齢化の進行や生活課題の多様化が進む中で、私たち連絡会に求められる役割はますます重要になっています。「顔の見える関係」を礎に、住民の皆さんのが安心して暮らし続けられる地域づくりを支えるために、今年も引き続き事業所同士の連携を深め、地域に寄り添った活動を進めてまいります。

本年が、皆さんにとって健やかで実り多い一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和8年1月1日。

第2地区介護事業所地域連絡会
会長 伊東 和子

この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

ニットカフェはじめました やすらぎマフを編みましょう

「氷川台3丁目ニットカフェ」が始まりました。

私の年代ですと好き嫌いにかかわらず、昔、裁縫や編み物を一度はさせられた(?)という方も多いのではないかでしょうか。持ち方を思い出せば、基本の鎖編みや長編みはすぐに思い出され、楽しそうに、あるいは集中して編まれる様子を拝見するのが、私はとてもうれしく感じています。

「認知症マフ」と呼ばれる、手を入れると暖かく、なんとなく落ち着く筒状の編み物があります。名称が気になる方もいらっしゃるのではというところから、3丁目ニットカフェチームでは「やすらぎマフ」と呼ぶことにしました。試作を行い、希望される方に使っていただきながら、少しずつご意見を伺っています。

昔編み物をしていた方も、これから始めてみたい方も、私たちと一緒に「やすらぎマフ」を編んでみませんか。気を付ける点はあるものの、基本はまっすぐな筒形なので、初心者の方や久しぶりの方にもおすすめです。

もちろん、お好きなものを編んでのご参加も大歓迎です。お待ちしています。

窪田 泰子

認知症予防 氷川台3丁目カフェ — 麻雀からおしゃべりまで —

認知症予防に麻雀、花札などしています、介護家族の方も一息つきにどうぞ

- 日時：毎月第1・第3土曜日、午後1時半から4時のご都合のよいときにどうぞ
- 場所：ほっと・氷川台デイサービスセンター（氷川台3-19-7井垣ビル）氷川台駅2番出口徒歩5分
- 参加費：200円（会場費・お茶代）
※中止の場合があります。ご連絡ください。
連絡先：寺田和子 090-8772-9157（麻雀ご希望の方は2、3日前にご予約を！）



子どもの居場所づくり

「氷川台のだるまちゃんち」通信 No.42

ピザ、本当にありがとうございます！

『あけましておめでとうございます』

お陰様で昨年度もだるまちゃんちを無事に続けられました。

では、12月のご報告をします。2025年12月14日(日)、「ほっと・氷川台デイサービスセンター」をお借りしてだるまちゃんちを開室しました。

今日は朝からあいにくの雨もよう。午後には降ったり止んだりの今一つの天気でしたが、10名の子どもたちが遊びに来てくれました。今日も例によって、遊びの中心はSwitchか、携帯のゲームでの遊び。でも、合間合間にトランプをしたり、スタッフと一緒に塾の宿題をしたりして過ごしました。

お昼は待ちに待ったピザーラさんから提供頂いたピザ！ピザが苦手な子ども用にスタッフは炊き込みご飯のおにぎりも用意してました。1人苦手な子どもがみんなが美味しいように食べているのを見て、「私も食べてみようかなー」と。食べてた彼女の顔に笑みが広がりました。「うん、美味しい」良かったー。好きな食べ物が増えるのは幸せなこと！ピザーラさんに感謝！ありがとうございました！

令和8年1月のだるまちゃんちは1月11日と25日です。

みんな、待ってるよー



よろしくお願いします

このたび、株式会社ほっと・すペーすの代表取締役に就任いたしました川島修です。

まずは22年にわたり会社を率いてこられた前代表・沖山一雄さんに心より感謝と敬意を表します。

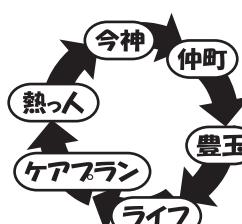
沖山さんは約10年前から経営者の先輩として長くお世話になってまいりました。地域に根ざし、利用者本位の介護を一貫して実践されてきた歩みは当社の大きな財産であり、大切に引き継いでまいります。また今後は沖山さんには相談役に就任いただきました。引き続きよろしくお願いします。

私は2005年に創業した株式会社維新ネットにおいて、デイサービスみちなかの里を15年経営しております。

ほっと・すペーすの歴史と想いを尊重しつつ、時代に即した経営を行い、職員が安心して働く環境と、地域に信頼される事業運営に力を尽くしてまいります。

今後とも皆さまの変わらぬご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

川島 修



ほっと・すペーす 各事業所リレートーク

ご挨拶

令和7年は、熱っ人ヘルパーステーションにとって本当に変化の多い一年でした。

法人名の変更を経て、ようやく落ち着いてきたと思ったところで代表取締役の交代もあり、慌ただしい日々が続きました。

そんな中でも前を向いて進んでこられたのは、日ごろから支えて下さった皆さま、そして一緒に頑張ってくれたスタッフ一人ひとりのおかげです。本当にありがとうございます。

新しい体制となりましたが、令和8年も前向きに、明るく、楽しみながら、より良い事業所を目指して進んでいきます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

